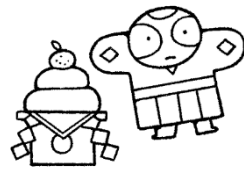


いただきます～す



令和4年度1月号

全国学校給食週間クイズ

田辺市立城山台
学校給食センター

あけましておめでとうございます。今年も、給食を通して、食生活の面から子どもたちのサポートが出来るよう、給食センター職員一同力を合わせてがんばります。本年も学校給食にご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

◆1月24日～30日 全国学校給食週間◆

昭和21年12月11日、文部、厚生、農林三省次官通達「学校給食実施の普及奨励について」が発せられ、戦後の学校給食の方針が定められました。同年12月24日、東京、神奈川、千葉の三都県の学校で試験給食が実施され、この日を記念日としましたが、通常は冬休みのため、1か月後の1月24日からの一週間が「全国学校給食週間」になりました。学校給食の意義や役割について理解を深め、関心を高めてもらうために行われている毎年恒例の行事です。この一週間は、和歌山の味献立や昔の献立などの給食を予定しています。この機会に、あらためて給食に興味を持ったり、食べもののありがたさや大切さについて考えたりしてみてくださいね。

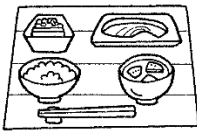
クイズ①



給食が始まったのはいつ？

A 明治22年(1889年)

B 昭和22年(1947年)



クイズ②

給食が始まった理由は？

A たくさんあった食べ物をみんなでわけるため

B 生活に苦しむ家庭の子供たちを助けるため



クイズ③

給食はどこで作られている？

A 学校の家庭科室

B 城山台学校給食センター



クイズ④

給食を作るのにかかる時間は、何時間くらいでしょう？

A 1時間くらい

B 4時間くらい



クイズ⑤

給食で使う、野菜や果物を洗う回数は、何回かな？

A 1回だけ洗う

B 3回しっかり洗う



クイズ⑥

給食の食べ残しの量は全校合わせて、1日何kgくらい？

A 150 kg くらい

B 50 kg くらい



学校給食週間クイズ こたえ



クイズ① こたえ

A 明治22年(1889年)

山形県の大誓寺というお寺の本堂を利用した「私立忠愛小学校」で始まりました。



戦争で中断しましたが、戦後にいろいろの人たちの努力によって、再開することができましたよ！

クイズ② こたえ

B 生活に苦しむ家庭の子供たちを助けるため

家庭の事情でお弁当を持ってこれない子供たちがたくさんいたため、お寺のお坊さんがお昼ごはんを提供したのが始まりです。当時の献立は、おにぎり、焼き魚、漬け物でした。



クイズ③ こたえ

B 城山台学校給食センター

城山台学校給食センターでは、保育所1園、幼稚園4園、小学校12校、中学校7校の全部で24校分、約4300人分の給食を作っています。

平成19年(2007年)設立！



クイズ④ こたえ

B 4時間くらい

給食センターでは、朝7時に材料が届いて、調理が始まります。できあがるのは、10時半～11時くらいです。その後トラックに積んで、保育所、幼稚園、小学校、中学校に届けられます。



安全・安心な給食を届けます！

クイズ⑤ こたえ

B 3回しっかり洗う

野菜やくだものは流水で洗い、3回以上洗います。キャベツや白菜などの葉物野菜は一枚一枚見ながら、洗い流して、どろどろやよごれなどを取り除いていますよ。



よごれチェック！

残さず食べてね！

クイズ⑥ こたえ

A 150 kg くらい

平均すると、今年は毎日150 kg くらいの残食(食べ残し)が学校からセンターに集まっています・・・一人あたりにすると、約30 g です。ごはん二口分くらいですね。みんながあと一口か二口多めに食べると毎日の残食が少なくなります。あともう一口！がんばって食べてくださいね。